

2019年度収支予算書案(組織別・前年対比)

平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで

科 目	31年度 予算額合計	30年度 予算額合計	差 異(30-29)	摘 要
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費 事業収益	38,685,000 0	35,648,000 0	3,037,000 0	会員数5,850名(新入会員200名含む)士会援助金 150万円+ 100円×会員数5850名(※前年度末時点 の在会会員数)
受取補助金等 受取寄附金 雑収益	6,970,000 500,000	6,880,000 0	90,000 500,000	愛知县委託金(介護予防420・訪問リハ50)470万円、 愛知県補助金(情報センター)80万円、日本理学療 法士協会指定研修運営委託金3万円、安城市委託 金55万円岩倉市委託金89万円 NPO施設使用料
経常収益 計	46,155,000	42,528,000	3,627,000	
(2) 経常費用 事業費				
管理業務推進部	2,161,000	2,356,000	-195,000	管理者ネット構築、施設代表者会議、管理者資質向上研修
保険業務推進部	2,733,000	1,759,000	974,000	医療保険等のQ&A、診療報酬等改訂の説明・影響調査・訪 問リハ実務者研修・吸引技術研修・在宅医療推進研修
予防事業推進部	5,449,520	4,112,000	1,337,520	地域包括リーダー、介護予防推進リーダー育成研修、介護予防指導 者育成研修、シルバーリハビリ指導士推進事業、地域ケア会議アド バイザー事業
○ 健康増進部	2,240,000	2,160,000	80,000	ウェルフェア、介護予防推進キャンペーン、風船バ レーボール大会
○ スポーツ支援部	2,200,000	4,050,000	-1,850,000	スポーツ傷害予防事業、高野連サポート、スポーツ 理学療法推進研修、アジア競技大会推進
小児福祉部	2,600,000	2,560,000	40,000	小児領域地域リハビリテーション連続講座、チャレン ジドフェア
広報部	4,586,500	890,000	3,696,500	広報誌発行、ホームページ運営管理、士会ニュース
生涯学習部	1,504,000	3,920,000	-2,416,000	新人理学療法士研修(オリエンテーション含む)、生 涯学習システム構築
ブロック局 リハビリテーション 情報センター	2,072,500 3,860,000	1,662,100 5,330,000	410,400 -1,470,000	研修会、症例検討会、懇親会、ブロック運営協議 市区町村ネットワーク支援・総合事業支援事業・情 報センター運営
委員会	4,423,000	2,640,800	1,782,200	白書作成、災害対策立案・研修会、地域包括ケアシ ステム推進委員会、表彰、臨床実習指導者講習会、 働き方改革推進事業
事務局・渉外 共通費用	3,220,000 1,279,954	1,970,000 1,168,804	1,250,000 111,150	40周年記念式典・医学総会 事務局諸経費のうち一部を管理費から配分
事業費 計	38,329,474	34,578,704	3,750,770	
管理費				
事務局 共通費用	5,300,000 3,902,046	5,100,000 3,563,196	200,000 338,850	総会・理事会等の会議費、顧問契約等の管理運営 事務局諸経費のうち一部を事業費に配分
管理費 計	9,202,046	8,663,196	538,850	
経常費用 計	47,531,520	43,241,900	4,289,620	
当期経常増減額	-1,376,520	-713,900	-662,620	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-1,376,520	-713,900	-662,620	①

(参考)設備投資の見込み、積立について

白書積立資産取得支出	0	0	0	白書積立(特定資金積立対象外)実施せず
白書積立資産取崩収入	0	1,000,000	-1,000,000	白書作成年度(平成30年度取崩)
(ソフトウェア償却費)	-50,000	-50,000	0	調整のため計算上マイナス
投資活動収支差額	-50,000	950,000	-1,000,000	②
当期収支差額	-1,426,520	236,100	-1,662,620	①+②
前期繰越収支差額	14,658,341	14,422,241		
次期繰越収支差額	13,231,821	14,658,341		